



BNY MELLON

パシフィック好配当株式
ファンド
(毎月分配型)
(愛称: パシフィック・オーシャンズ)

追加型投信/海外/株式

運用報告書(全体版)

第78期(決算日: 2017年5月17日)
第79期(決算日: 2017年6月19日)
第80期(決算日: 2017年7月18日)
第81期(決算日: 2017年8月17日)
第82期(決算日: 2017年9月19日)
第83期(決算日: 2017年10月17日)

受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「パシフィック好配当株式ファンド(毎月分配型)」は、2017年5月17日に第78期、2017年6月19日に第79期、2017年7月18日に第80期、2017年8月17日に第81期、2017年9月19日に第82期、2017年10月17日に第83期決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

BNY Mellon・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1丁目8番3号

丸の内トラストタワー本館

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

ドキュメンテーション部

電話番号: 03-6756-4600(代表)

受付時間: 営業日の9:00~17:00

ホームページ <http://www.bnymellonam.jp/>

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式
信託期間	平成32年10月19日まで
運用方針	主に投資信託証券に投資を行い、安定的な分配金原資の獲得と信託財産の成長を図ることを目指して運用を行うことを基本とします。
主要運用対象	ケイマン籍外国投資信託である「ニッポン・オブショア・ファンズーパシフィック・エクイティ・インカム・ファンド」(注)および国内籍証券投資信託である「マネーポートフォリオ・ファンド(適格機関投資家専用)」を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 同一銘柄の投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。 デリバティブの直接利用は行いません。
分配方針	毎月17日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、収益分配方針に基づいて分配を行います。3月、6月、9月および12月の決算時にはボーナス分配金として、分配対象額の範囲で、委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

(注) 本書において、「パシフィック・エクイティ・インカム・ファンド」という場合があります。

■最近30期の運用実績

決算期	基準価額			投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		
	円	円	%	%	百万円
54期(2015年5月18日)	9,899	100	1.0	97.8	4,836
55期(2015年6月17日)	9,506	100	△3.0	99.1	4,613
56期(2015年7月17日)	9,085	100	△3.4	98.7	4,390
57期(2015年8月17日)	8,616	100	△4.1	98.2	4,029
58期(2015年9月17日)	7,666	100	△9.9	98.9	3,471
59期(2015年10月19日)	8,002	100	5.7	98.9	3,560
60期(2015年11月17日)	7,758	100	△1.8	97.3	3,227
61期(2015年12月17日)	7,697	100	0.5	98.8	2,547
62期(2016年1月18日)	6,892	100	△9.2	97.5	2,144
63期(2016年2月17日)	6,874	100	1.2	98.4	1,984
64期(2016年3月17日)	7,333	100	8.1	98.8	2,045
65期(2016年4月18日)	7,283	100	0.7	98.5	1,956
66期(2016年5月17日)	6,948	100	△3.2	98.9	1,821
67期(2016年6月17日)	6,473	100	△5.4	98.9	1,661
68期(2016年7月19日)	6,909	100	8.3	99.0	1,695
69期(2016年8月17日)	6,712	100	△1.4	98.9	1,670
70期(2016年9月20日)	6,491	100	△1.8	98.9	1,563
71期(2016年10月17日)	6,534	100	2.2	99.4	1,571
72期(2016年11月17日)	6,505	100	1.1	99.7	1,569
73期(2016年12月19日)	6,962	100	8.6	99.2	1,800
74期(2017年1月17日)	7,051	30	1.7	97.7	2,116
75期(2017年2月17日)	7,115	30	1.3	98.7	1,977
76期(2017年3月17日)	7,160	30	1.1	99.0	1,986
77期(2017年4月17日)	6,827	30	△4.2	99.0	1,914
78期(2017年5月17日)	7,047	30	3.7	99.2	1,971
79期(2017年6月19日)	7,093	30	1.1	99.2	1,947
80期(2017年7月18日)	7,398	30	4.7	98.8	1,869
81期(2017年8月17日)	7,420	30	0.7	98.2	1,773
82期(2017年9月19日)	7,499	30	1.5	98.8	1,725
83期(2017年10月17日)	7,598	30	1.7	98.9	1,633

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		投資信託 証券 組入比率
			騰落率	
第78期	(期首) 2017年4月17日	円 6,827	% —	% 99.0
	4月末	6,972	2.1	99.3
	(期末) 2017年5月17日	7,077	3.7	99.2
第79期	(期首) 2017年5月17日	7,047	—	99.2
	5月末	7,043	△0.1	99.4
	(期末) 2017年6月19日	7,123	1.1	99.2
第80期	(期首) 2017年6月19日	7,093	—	99.2
	6月末	7,304	3.0	99.2
	(期末) 2017年7月18日	7,428	4.7	98.8
第81期	(期首) 2017年7月18日	7,398	—	98.8
	7月末	7,419	0.3	98.9
	(期末) 2017年8月17日	7,450	0.7	98.2
第82期	(期首) 2017年8月17日	7,420	—	98.2
	8月末	7,380	△0.5	98.9
	(期末) 2017年9月19日	7,529	1.5	98.8
第83期	(期首) 2017年9月19日	7,499	—	98.8
	9月末	7,523	0.3	98.9
	(期末) 2017年10月17日	7,628	1.7	98.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

◆基準価額の推移

基準価額は、当作成期初の6,827円から当作成期末には7,598円となりました。期中の分配金（税込み）累計180円を加え、基準価額は951円上昇し、期中騰落率は14.1%（分配金再投資ベース）となりました。

◆基準価額の変動要因

（上昇要因）

- ・世界景気の拡大基調が続く中で、オーストラリアを除くパシフィック地域の先進国株式市場が期初比で上昇したこと。
- ・6月中旬から7月中旬、日銀が金融緩和政策を当面維持する方針を示した一方、日銀以外の主要先進国の金融政策当局者から早期利上げ実施について前向きな発言が相次ぎ、円全面安の展開となったこと。

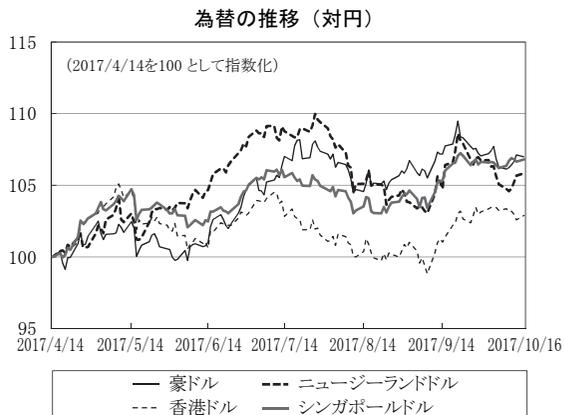
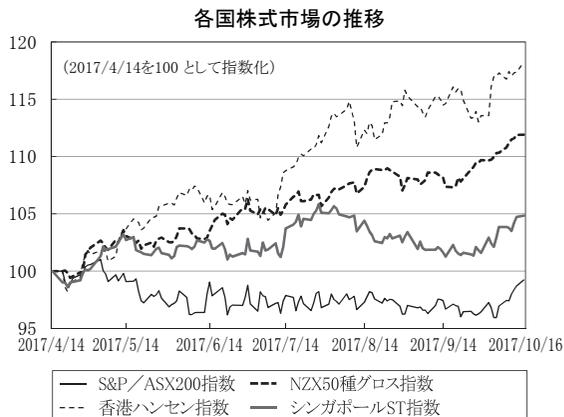
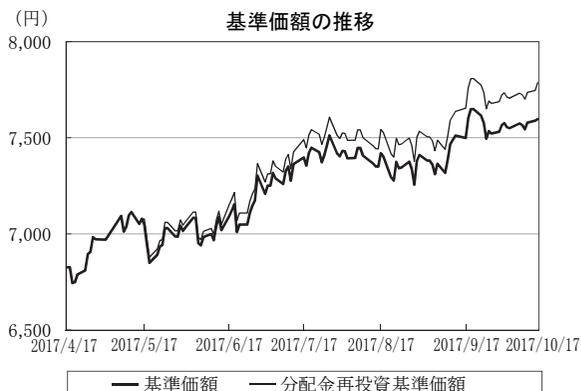
（下落要因）

- ・5月中旬、ロシアゲート問題を背景とした米政権に対する不透明感の強まりなどを受けて、「質への逃避」による円高が進行したこと。

◆市場概況

当作成期、パシフィック地域の先進国（オーストラリア、ニュージーランド、シンガポール及び香港）の株式市場は、オーストラリアS&P/ASX200指数が-0.7%と下落した一方、香港ハンセン指数が+18.3%、ニュージーランドNZX50種グロス指数が+11.9%、シンガポールのシンガポールST指数が+4.9%の上昇となりました（前営業日ベース）。

オーストラリアを除くパシフィック地域の先進国株式市場は、北朝鮮や中東情勢の悪化などから期初は軟調に推移したものの、4月後半に、フランス大統領選挙（第1回投票）で中道系のマクロン候補が決選投票に進んだことや地政学リスクが一旦後退したことなどを受けて上昇に転じました。また、良好な企業決算などに着目した買いが広がったことなども上昇要因となりました。その後は、トランプ米大統領の政権運営や欧米金融政策動向に対する不透明感が強まったこと、米国と北朝鮮間の緊張が高まったことによるリスク回避の動きなどから短期的に下落する場面もありましたが、米国や中国を中心に世界景気の拡大基調が続いたこと、物価上昇率が落ち着いている中で先進国を中心に緩和的な金融政策が長期化するとの期待が高まったことなどを背景に、期末まで買



い優勢の展開が続きました。一方、オーストラリアの株式市場については、短期的に反発する局面がありましたが、オーストラリアの主要輸出品である鉄鉱石や石炭の価格が不安定な動きとなったこと、政策当局が不動産市場の過熱抑制に乗り出したことなどから、期を通じて上値の重い展開が続きました。

パシフィック地域の先進国通貨（対円）は、期初比で上昇しました。為替市場では、ロシアゲート疑惑の浮上を契機にトランプ米政権に対する不透明感の強まりなどを受けて円高が進行する場面がありましたが、期初から7月までは円安基調で推移しました。7月中旬から8月中旬にかけては、北朝鮮情勢の緊迫化などから円が対主要通貨で上昇しましたが、その後は方向感の乏しい展開が続きました。

◆運用概況

当ファンドは、2つの投資対象ファンドのうち「パシフィック・エクイティ・インカム・ファンド」の組入比率を高位に保ちました。以下は同ファンドの状況です。

国別配分

国別の投資配分は期を通じてオーストラリアが最大となりました。期末時点における配分は、オーストラリア46.9%、香港19.7%、シンガポール18.7%、ニュージーランド14.7%でした。

業種別配分

業種別配分は、期を通じて一般消費財・サービス、金融、不動産などが上位を占めました。期末時点における配分は、不動産20.7%、金融20.3%、一般消費財・サービス19.0%となりました。

◆収益配分

当作成期中の収益分配については、基準価額水準等を勘案し、每期30円（税込み）、合計180円の分配を行いました。分配に充てなかった収益につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用致します。

■分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期
	2017年4月18日～ 2017年5月17日	2017年5月18日～ 2017年6月19日	2017年6月20日～ 2017年7月18日	2017年7月19日～ 2017年8月17日	2017年8月18日～ 2017年9月19日	2017年9月20日～ 2017年10月17日
当期分配金 (対基準価額比率)	30 0.424%	30 0.421%	30 0.404%	30 0.403%	30 0.398%	30 0.393%
当期の収益	23	22	23	21	22	22
当期の収益以外	6	7	6	8	7	7
翌期繰越分配対象額	597	589	583	575	568	560

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針

当ファンドでは、引き続きファンドの基本方針に則り、「パシフィック・エクイティ・インカム・ファンド」を高位に組み入れた運用を行います。

同ファンドでは、パシフィック地域の先進国市場に上場している株式の中から、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に組み入れたポートフォリオを構築します。また、配当利回り水準以外にも流動性や財務内容などを確認しながら上述の投資戦略を継続してまいります。

■ 1万口当たりの費用明細

(2017年4月18日～2017年10月17日)

項 目	第78期～第83期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	円 33	% 0.455	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 作成期間の平均基準価額は、7,273円です。
(投信会社)	(4)	(0.054)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(28)	(0.379)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	3	0.035	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監査費用)	(1)	(0.020)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷)	(1)	(0.014)	目論見書、運用報告書等の印刷・交付等に係る費用
(その他)	(0)	(0.001)	金融商品取引に要する諸費用
合 計	36	0.490	

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

■ 売買及び取引の状況 投資信託証券

(2017年4月18日～2017年10月17日)

銘 柄		第78期～第83期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	口	千円	口	千円	
パシフィック・エクイティ・インカム・ファンド	76,159,775	68,290	627,679,248	564,110	

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 単位未満は切り捨て。

■利害関係人との取引状況等

(2017年4月18日～2017年10月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(2017年10月17日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄	第77期末	第83期末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
	口	口	千円	%
マネーポートフォリオ・ファンド(適格機関投資家専用)	15,624,471	15,624,471	15,579	1.0
パシフィック・エクイティ・インカム・ファンド	2,254,610,514	1,703,091,041	1,599,713	98.0
合 計	2,270,234,985	1,718,715,512	1,615,292	98.9

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

■投資信託財産の構成

(2017年10月17日現在)

項 目	第83期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1,615,292	97.8
コール・ローン等、その他	36,462	2.2
投資信託財産総額	1,651,754	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第78期末	第79期末	第80期末	第81期末	第82期末	第83期末
	2017年5月17日現在	2017年6月19日現在	2017年7月18日現在	2017年8月17日現在	2017年9月19日現在	2017年10月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,988,314,402	1,964,495,448	1,915,688,768	1,782,085,529	1,746,625,674	1,651,754,958
コール・ローン等	31,595,713	32,668,677	23,743,290	21,877,673	18,912,250	36,462,384
投資信託受益証券(評価額)	1,956,718,689	1,931,826,771	1,846,695,478	1,741,629,548	1,705,943,424	1,615,292,574
未収入金	—	—	45,250,000	12,870,000	21,770,000	—
未収配当金	—	—	—	5,708,308	—	—
(B) 負債	16,565,330	16,578,797	46,361,012	8,765,187	20,685,072	18,690,732
未払収益分配金	8,393,446	8,238,824	7,580,679	7,169,397	6,904,648	6,448,298
未払解約金	6,622,608	6,637,913	37,295,497	147,310	12,253,173	10,984,687
未払信託報酬	1,443,895	1,592,620	1,380,765	1,343,246	1,418,162	1,154,015
その他未払費用	105,381	109,440	104,071	105,234	109,089	103,732
(C) 純資産総額(A-B)	1,971,749,072	1,947,916,651	1,869,327,756	1,773,320,342	1,725,940,602	1,633,064,226
元本	2,797,815,467	2,746,274,790	2,526,893,088	2,389,799,166	2,301,549,642	2,149,432,746
次期繰越損益金	△ 826,066,395	△ 798,358,139	△ 657,565,332	△ 616,478,824	△ 575,609,040	△ 516,368,520
(D) 受益権総口数	2,797,815,467口	2,746,274,790口	2,526,893,088口	2,389,799,166口	2,301,549,642口	2,149,432,746口
1万口当たり基準価額(C/D)	7.047円	7.093円	7.398円	7.420円	7.499円	7.598円

(注) 当ファンドの第78期首元本額は2,803,585,512円、第78～83期中追加設定元本額は221,458,757円、第78～83期中一部解約元本額は875,611,523円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第78期0.7047円、第79期0.7093円、第80期0.7398円、第81期0.7420円、第82期0.7499円、第83期0.7598円です。

■損益の状況

項 目	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期
	2017年4月18日～ 2017年5月17日	2017年5月18日～ 2017年6月19日	2017年6月20日～ 2017年7月18日	2017年7月19日～ 2017年8月17日	2017年8月18日～ 2017年9月19日	2017年9月20日～ 2017年10月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	6,607,406	6,604,529	6,099,372	5,708,223	5,525,622	5,038,670
受取配当金	6,607,406	6,604,529	6,099,372	5,708,223	5,525,622	5,038,670
(B) 有価証券売買損益	63,547,113	15,926,112	79,852,635	8,295,576	21,020,198	23,179,669
売買益	71,834,844	21,845,878	104,020,414	27,290,195	28,655,163	33,332,911
売買損	△ 8,287,731	△ 5,919,766	△ 24,167,779	△ 18,994,619	△ 7,634,965	△ 10,153,242
(C) 信託報酬等	△ 1,550,098	△ 1,702,812	△ 1,485,662	△ 1,449,722	△ 1,528,037	△ 1,258,548
(D) 当期損益金(A+B+C)	68,604,421	20,827,829	84,466,345	12,554,077	25,017,783	26,959,791
(E) 前期繰越損益金	△337,994,621	△269,178,765	△232,602,347	△144,747,027	△131,959,963	△100,183,205
(F) 追加信託差損益金	△548,282,749	△541,768,379	△501,848,651	△477,116,477	△461,762,212	△436,696,808
(配当等相当額)	(169,060,964)	(164,086,788)	(149,036,040)	(139,487,718)	(132,376,099)	(122,167,977)
(売買損益相当額)	(△717,343,713)	(△705,855,167)	(△650,884,691)	(△616,604,195)	(△594,138,311)	(△558,864,785)
(G) 計(D+E+F)	△817,672,949	△790,119,315	△649,984,653	△609,309,427	△568,704,392	△509,920,222
(H) 収益分配金	△ 8,393,446	△ 8,238,824	△ 7,580,679	△ 7,169,397	△ 6,904,648	△ 6,448,298
次期繰越損益金(G+H)	△826,066,395	△798,358,139	△657,565,332	△616,478,824	△575,609,040	△516,368,520
追加信託差損益金	△550,207,646	△543,880,264	△503,395,110	△479,152,586	△463,400,915	△438,332,527
(配当等相当額)	(167,136,067)	(161,974,903)	(147,489,581)	(137,451,609)	(130,737,396)	(120,532,258)
(売買損益相当額)	(△717,343,713)	(△705,855,167)	(△650,884,691)	(△616,604,195)	(△594,138,311)	(△558,864,785)
分配準備積立金	3,524	962	1,931	2,709	2,147	3,259
繰越損益金	△275,862,273	△254,478,837	△154,172,153	△137,328,947	△112,210,272	△ 78,039,252

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第78期計算期間末における費用控除後の配当等収益(6,461,387円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(169,060,964円)および分配準備積立金(10,686円)より分配対象収益は175,533,037円(1万口当たり627円)であり、うち8,393,446円(1万口当たり30円)を分配金額としております。

(注) 第79期計算期間末における費用控除後の配当等収益(6,105,435円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(164,086,788円)および分配準備積立金(22,466円)より分配対象収益は170,214,689円(1万口当たり619円)であり、うち8,238,824円(1万口当たり30円)を分配金額としております。

(注) 第80期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,993,890円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(149,036,040円)および分配準備積立金(42,261円)より分配対象収益は155,072,191円(1万口当たり613円)であり、うち7,580,679円(1万口当たり30円)を分配金額としております。

(注) 第81期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,117,316円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(139,487,718円)および分配準備積立金(18,681円)より分配対象収益は144,623,715円(1万口当たり605円)であり、うち7,169,397円(1万口当たり30円)を分配金額としております。

(注) 第82期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,207,485円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(132,376,099円)および分配準備積立金(60,607円)より分配対象収益は137,644,191円(1万口当たり598円)であり、うち6,904,648円(1万口当たり30円)を分配金額としております。

(注) 第83期計算期間末における費用控除後の配当等収益(4,813,893円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(122,167,977円)および分配準備積立金(1,945円)より分配対象収益は126,983,815円(1万口当たり590円)であり、うち6,448,298円(1万口当たり30円)を分配金額としております。

■分配金のお知らせ

	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期
1 万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日の基準価額に基づいて、税引後無手数料で、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

＜パシフィック・エクイティ・インカム・ファンドの状況＞

主要投資対象であるパシフィック・エクイティ・インカム・ファンドの本書作成時点で開示されている直近の会計年度末である2016年10月末の費用の明細は下記のとおりです。

■費用の明細

損益計算書および純資産変動計算書
(2016年10月31日に終了した会計年度)

日本円

収益	
受取配当金	108,859,329
信託財産留保金	3,529,089
収益合計	112,388,418
費用	
管理報酬	13,905,949
取引報酬	12,849,271
専門家費用	1,827,360
管理事務代行報酬	1,191,519
受託者報酬	1,042,624
印刷公告費	860,700
保管報酬	793,775
保護預り報酬	516,350
法律費用	98,303
銀行利子	25,841
創立費	4,670
その他費用	1,958,237
費用合計	35,074,599
投資純利益	77,313,819
実現純損益	
投資有価証券にかかる損失	(295,515,144)
為替取引にかかる損失	(3,689,386)
当期実現純損失	(221,890,711)
未実現評価損益の純変動	
投資有価証券にかかる評価益	147,824,795
運用による純資産の純減少額	(74,065,916)
資本の変動	
受益証券発行額	77,790,000
受益証券買戻額	(1,764,269,089)
資本の純変動額	(1,686,479,089)
分配	(177,824,200)
当期首純資産額	3,469,247,507
当期末純資産額	1,530,878,302

■組入有価証券明細（2016年10月31日現在）・監査済

通貨	銘柄	株数	評価金額 (円)	組入比率 (%)
豪 ド ル	TELSTRA CORP LTD	206,300	82,033,130	5.36
	TABCORP HOLDINGS LTD	161,225	62,307,232	4.07
	COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA	10,074	59,033,638	3.86
	NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD - NAB	25,840	57,771,182	3.77
	WESTPAC BANKING CORP	22,330	54,327,771	3.55
	CIMIC GROUP LTD	21,153	49,977,859	3.26
	DOWNER EDI LTD	106,051	49,367,830	3.22
	BENDIGO AND ADELAIDE BANK	54,761	48,666,179	3.18
	JB HI-FI LTD	16,731	37,926,957	2.48
	TATTS GROUP LTD	100,865	32,698,455	2.14
	G8 EDUCATION LTD	93,449	23,578,841	1.54
	ADELAIDE BRIGHTON LTD	43,699	18,667,492	1.22
	AUTOMOTIVE HOLDINGS GROUP LIMITED	47,698	15,424,670	1.01
	INSURANCE AUSTRALIA GROUP LTD	32,516	14,305,710	0.93
	BANK OF QUEENSLAND LTD	16,858	14,079,863	0.92
	SKY NETWORK TELEVISION LTD (AUD)	40,000	13,829,567	0.90
	G. U. D. HOLDINGS LTD	17,449	13,235,942	0.86
	SYDNEY AIRPORT	25,706	12,849,006	0.84
	RIO TINTO LIMITED	2,500	10,815,328	0.71
	VICINITY CENTRES	47,600	10,908,111	0.71
	WOOLWORTHS LTD	5,459	10,308,725	0.67
	COMPUTERSHARE LIMITED	10,400	8,760,855	0.57
	FLIGHT CENTRE TRAVEL GROUP LTD	2,900	7,842,850	0.51
	WESFARMERS LTD	2,300	7,531,445	0.49
	ANZ BANKING GROUP LTD	2,811	6,250,960	0.41
	CHALLENGER LTD	7,256	6,234,049	0.41
	SOUTHERN CROSS MEDIA GROUP LTD	47,360	5,445,464	0.36
	SEVEN GROUP HOLDINGS LTD	7,186	5,215,690	0.34
	SEVEN WEST MEDIA LTD	86,665	4,705,582	0.31
	SONIC HEALTHCARE LTD	2,630	4,302,871	0.28
	PROGRAMMED MAINTENANCE SERVICES LTD	34,595	3,963,930	0.26
	ERM POWER LTD	37,753	3,391,288	0.22
香 港 ド ル	CHINA EVERGRANDE GROUP	469,000	32,558,055	2.13
	SANDS CHINA LTD	59,000	26,945,983	1.76
	PACIFIC TEXTILES HOLDINGS LTD	107,000	14,160,901	0.93
	POWER ASSETS HOLDINGS LTD	14,000	13,820,431	0.90
	CHINA POWER INTERNATIONAL	356,000	13,633,416	0.89
	HUADIAN POWER INTL CORP LTD -H-	302,000	13,608,787	0.89
	YUEXIU REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	208,000	12,525,399	0.82
	NWS HOLDINGS LTD	64,000	11,899,671	0.78
	CHEUNG KONG INFRASTRUCTURE HLDG LTD	9,500	8,169,724	0.53
	YUE YUEN INDUSTRIAL HLDG	20,000	7,997,527	0.52
	PCCW LTD	122,000	7,627,286	0.50
	TELEVISION BROADCASTS LTD	17,400	6,616,431	0.43
	LINK REIT	8,000	5,986,643	0.39
	GIORDANO INTERNATIONAL LTD	101,000	5,590,014	0.37
	CLP HOLDINGS LTD	5,000	5,338,451	0.35
	HOPEWELL HIGHWAY INFRASTRUCTURE	96,500	5,419,305	0.35
	CK HUTCHISON HOLDINGS LTD	4,000	5,193,656	0.34
	TEXWINCA HOLDINGS LTD	70,000	5,153,059	0.34

通貨	銘柄	株数	評価金額 (円)	組入比率 (%)
香港ドル	YUEXIU TRANSPORT INFRASTRUCTURE LTD	72,400	5,212,168	0.34
	LUK FOOK HOLDINGS INTL LTD	16,000	4,925,719	0.32
	BEIJING CAPITAL LAND LTD -H-	115,200	4,645,548	0.30
	KWG PROPERTY HOLDING LTD	61,100	3,720,677	0.24
	ROAD KING INFRASTRUCTURE LTD	19,900	1,774,625	0.12
	XTEP INTERNATIONAL HOLDINGS	27,000	1,249,562	0.08
ニュージーランドドル	SPARK NEW ZEALAND LTD	304,479	83,630,943	5.46
	AUCKLAND INTL AIRPORT LTD	153,440	75,884,411	4.96
	FLETCHER BUILDING LTD	37,700	29,339,301	1.95
	SKY CITY ENTERTAINMENT GROUP	74,400	21,775,398	1.42
	MERIDIAN ENERGY LTD	108,000	20,829,816	1.36
	FISHER AND PAYKEL HEALTHCARE	25,579	17,007,710	1.11
	CONTACT ENERGY LTD (NZD)	39,900	14,223,126	0.93
	SKY NETWORK TELEVISION LTD (NZD)	25,600	8,875,861	0.58
	AIR NEW ZEALAND LTD	38,500	5,576,306	0.36
	HEARTLAND BANK LTD	37,200	4,187,576	0.27
	GENESIS ENERGY LTD	27,200	4,000,861	0.26
	GOODMAN PROPERTY TRUST	36,900	3,447,658	0.23
	ARGOSY PROPERTY LTD	34,800	2,742,187	0.18
	シンガポールドル	ASCENDAS REAL ESTATE INV TRUST	217,000	38,753,617
STARHUB LTD		134,000	34,129,165	2.23
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS		84,000	24,559,254	1.60
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST		184,000	23,847,916	1.56
SINGAPORE POST LTD		198,000	23,872,029	1.56
MAPLETREE LOGISTICS TRUST		232,000	18,093,913	1.18
VENTURE CORP LTD		25,000	17,896,486	1.17
SINGAPORE TECH ENGINEERING		49,000	11,556,986	0.75
RHT HEALTH TRUST		163,000	10,563,071	0.69
COMFORTDELGRO CORP LTD		37,000	7,081,734	0.46
SUNTEC REIT		51,000	6,456,298	0.42
CAPITALAND COMMERCIAL TRUST		53,000	6,290,144	0.41
KEPPEL CORP LTD		13,200	5,251,846	0.34
STARHILL GLOBAL REIT		63,000	3,869,032	0.25
FRASERS COMMERCIAL TRUST		36,400	3,744,020	0.24
ASIAN PAY TELEVISION TRUST		81,000	3,143,376	0.21
CROESUS RETAIL TRUST		44,000	2,851,381	0.19
UMS HOLDINGS LTD		44,000	2,055,646	0.13
	合計		1,515,068,578	98.97

＜マネーポートフォリオ・ファンド（適格機関投資家専用）の状況＞

主要投資対象であるマネーポートフォリオ・ファンド（適格機関投資家専用）の決算は、年1回（毎年1月）です。以下は直近の決算期末である2017年1月17日現在の状況です。

■ 1万口当たりの費用明細

（2016年1月19日～2017年1月17日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	円 3	% 0.032	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、9,999円です。
（投信会社）	(2)	(0.020)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(1)	(0.007)	口座内でのファンドの管理
（受託会社）	(1)	(0.005)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	1	0.011	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（その他）	(1)	(0.011)	金融商品取引に要する諸費用
合 計	4	0.043	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

■ 組入資産の明細

（2017年1月17日現在）

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
マネーポートフォリオ・マザーファンド	千口 379,351	千口 335,428	千円 336,032

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

■（参考情報）親投資信託の組入資産の明細
 <マネーポートフォリオ・マザーファンド>

（2017年1月17日現在）

下記は、マネーポートフォリオ・マザーファンド全体（335,428千口）の内容です。

国内公社債

(A) 国内（邦貨建）公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	300,000 (300,000)	300,007 (300,007)	89.3 (89.3)	— (—)	— (—)	— (—)	89.3 (89.3)
合 計	300,000 (300,000)	300,007 (300,007)	89.3 (89.3)	— (—)	— (—)	— (—)	89.3 (89.3)

(注) ()内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) 一印は組み入れなし。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 残存期間が1年以内の公社債は原則としてアキュムレーションまたはアモチゼーションにより評価しています。

(B) 国内（邦貨建）公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日
国債証券	%	千円	千円	
第583回国庫短期証券	—	300,000	300,007	2017/1/20
小 計		300,000	300,007	
合 計		300,000	300,007	

(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。